

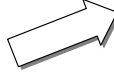
備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	04-03-01-03
事務事業名	国立公園等管理事業		根拠法令・要綱等 国立公園法
事業開始年度	S46~		
総合計画	大項目 基本目標	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり	問合せ先 担当課(室) 商工観光課
	中項目 基本施策	個性あふれる観光のまちづくり	職・氏名 観光係長 山台 智子
	小項目 施策	観光	電話 64-1832(274)

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	備前市を訪れる観光客
目的(何のために)	瀬戸内海国立公園を有効活用し、観光客増につなげるため。
行政活動(どのような方法で)	夕立受山等管理事業(草刈り、トイレ掃除など)・日生諸島管理事業(大多町町内会、頭島グランドゴルフ同好会による草刈、清掃など)・中国自然歩道管理事業(草刈、清掃など)
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	国立公園内の観光地の施設整備を行い、観光客増につなげ、地元経済効果に寄与する。

事業の実績						
活動実績	実施項目	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	
	管理委託施設数	施設	4	5	5	
	草刈り	回	16	18	18	
	トイレ掃除	回	376	371	367	
	路傍休憩地清掃	回	2	2	2	
	事業費	直接事業費	千円	2,077	2,644	830
		人件費	千円	2,332	3,441	792
		事業費計	千円	4,409	6,085	1,622
	財源	国県支出金	千円	756	756	756
		受益者負担	千円			
一般財源		千円	3,653	5,329	866	
必要人員	人	0.29	0.40	0.10		
結果指標	結果指標名	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	
	管理委託件数	説明				
	結果指標量	件	393	388	387	
	対前年比	%	-	98.7%	99.7%	
	活動コスト	円	4,409,000	6,085,000	1,622,000	
結果指標	結果指標量	人				
	対前年比	%	-			
	活動コスト	円				
単位当たりコスト	円					

事業の成果			
成果指標名	施設維持管理	式又は説明	当初予定通り適正な管理を行う
成果指標量	17年度	18年度	19年度
	393	388	387
対前年比		98.73%	99.74%
到達目標値	維持管理	到達目標年度	毎年



事業の目的、対象、内容を考えて目的の妥当性の評価を行って下さい。



事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。



事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成19年度事業)	
目的	<input checked="" type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	妥当性評価<A~E>	C
	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である		
	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している		
行政活動	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない	課題認識	国立公園は、備前市にとって重要な財産であり、また観光資源としても価値の高いものである。その適正な管理・運営は必要不可欠である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の意図する成果		
	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない		
市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である	効率性評価<A~E>	C
	<input checked="" type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある		
	<input type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である		
コスト	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい	課題認識	受託団体が適正な管理運営を行っているかどうか確認する。利用状況などから現在の管理体制が適当であるかどうか随時検証する必要がある。
	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい		
	<input type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを削減することは困難 <input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある		
手続	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない	有効性評価	C
	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善に努めている		
	<input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある		
職場	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている	有効性評価	C
	<input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている		
	<input type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい		
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである	課題認識	有効性評価
	<input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している		
	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである		
成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識	有効性評価
	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している		
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている		

平成20年度の状況		説明	瀬戸内海国立公園、中国自然歩道の保全のため、既存施設を適切に管理しながら、観光施設としての役割を強化するためその方策を検討する必要がある。
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している		
<input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している		
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了		
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している			
目標値	結果指標量 390	結果指標量	適切な管理

総合評価		評価区分<A~E>	C
国立公園は重要な国民の財産であり、その管理は適正に行われなければならない。施設をきれいに維持管理することにより、観光客の誘客を図るとともに、今後観光資源としての活用を検討していく必要がある。			

平成21年度以降の方向性		説明	平成20年度で廃止・完了
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する		
<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する		
<input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する		

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	受託団体の効率的な運営の指導をする	随時	効率的な財政支出
有効性	定期的に対象地域の巡回をする	随時	適正な管理につながる